



創価女子短期大学

各種SNSアカウントより
創価女子短期大学の様子を配信中！

 公式ツイッターアカウント
@swc_koho

 公式フェイスブックページ
<https://www.facebook.com/sokawomenscollege>

創価女子短期大学
ホームページはこちらから



Guide book 別冊《卒業生編》

SOKA Women's College

創 価 女 子 短 大 で
開 いた
私 の 未 来



創価女子短期大学

創価女子短期大学 入試事務室
〒192-8577 東京都八王子市丹木町1-236
Tel.042-691-9480 Fax.042-691-9301
<http://www.soka.ac.jp/swc>

子どもの頃からの夢を叶える一步になりました。

“遠回り”の短大生活もかけがえのない経験に。



－ 長浜さんのあゆみ －

短大卒業後、保育士の国家資格が取得できる専門学校へ進学。子どもの頃からの夢を実現させました。

創価女子短大



短大時代、部活の仲間と

専門学校



専門学校での卒業式にて

現在



子どもたちに囲まれて過ごす毎日

富士みのり保育園 勤務

長浜 法子さん

2007年卒(東京都・東京都立小平高等学校卒業)

5歳の頃からずっと憧れていた保育士になって、今年で6年目になります。子どもたちの成長に合った指導方法を考えたり、働きながら子育てをする保護者の方々に寄り添いながら支援していくような、とてもやりがいのある仕事ですね。

夢を叶えるまで、いろいろなことがありました。

高校生の時、創価大学を目指しましたが不合格。翌年、創価女子短大に入学しました。ただ、ここでは保育士の国家資格は取れません。短大卒業後に「働きながら資格をとろう」と思いましたが、両親から「夢を叶えたいなら、就職するより進学しなさい」と言われ、短大卒業後、専門学校に進学しました。

専門学校では同級生はみんな私より3歳も年下。

新しい環境に戸惑いもありましたが、そんなときに『いろんなことに意味がある』と考えて、乗り越えることができました。自分なりに前向きな気持ちでコツコツ努力する大切さを学べたのは、短大での2年間であったからこそ。他の人よりちょっと遠回りだったかもしれませんが、私にとってかけがえのない大切な経験だったと思います。

それともうひとつ。一生涯、付き合っていく友人ができたことも大きな財産です。卒業後は実家のある地方に戻る友人もいたり、全国各地に散らばりましたが、それぞれ違う職場でがんばっている話を聞くと、「私もがんばらなくちゃ!」って励まされますね。

今でも短大時代に戻りたいほど充実した日々でした。

社会性と人間性が学べる最高の女性教育の場。



－ 横井さんのあゆみ －

短大卒業後、創価大学文学部人間学科に編入。創大在学中に国立台湾大学へ交換留学しました。

創価女子短大



創価女子短大中国研究会での一コマ

創価大学編入



台湾留学時に、クラスメイトたちと

留学

現在



世界の人たちに本を届ける夢が実現

株式会社トーハン 勤務

横井 彩乃さん

2009年卒(東京都・日本大学第三高等学校卒業)

私は現在、出版販売会社で海外書店への本の輸出を行っています。台湾、マレーシア、ジャカルタが主な担当です。

私は「本を読みたいと願う世界の人たちに、本を届ける仕事に就きたい」と、ずっと思っていました。希望通りの今の職場で、留学中に私の人間性を育ててくれた台湾の人たちに本を通じてその恩返しができるのではないかと考えています。

創価女子短大での2年間はとても充実していました。授業で学んだ実践的なスキルや、「ビジネス文書検定」や「秘書検定」に挑戦する中で得た知識は、現在のキャリアプランを築く上で、とても役立っています。率先して何かをするタイプではなかった私が、自

分から行動を起こす勇氣のある女性へと成長できたのもこの時期です。短大2年の時、就職活動もしましたが、『もっと自分を高めたい』という思いから、創価大学に3年次編入しました。大学では中国社会文化を専修。台湾大学で1年間、交換留学生として、さらに深く学ぶことができました。

学生生活を振り返って、最高の時間だったのは短大での2年間です。凝縮した学びを受けられる、最高の女性教育の場だと思っています。この時期ほど勉学に励み、友情を築き、輝いた日々はありません。

みなさんが幸福でかけがえのない2年間を歩めることを、心から願っています。

オープンキャンパスでの「姉」との出会いが入学のきっかけでした。

それぞれの夢の実現に向かって高めあう「姉妹の絆」。



— 富澤さんのあゆみ —

短大1年生のとき、アメリカ創価大学に3ヶ月間留学。
人権問題や環境問題などにも
興味を広げるきっかけに。

創価女子短大



アメリカ創価大学留学時

SUA短期留学



短大卒業式にてご両親と

現在

短大時代の学びと教養を
活かして会長秘書に

株式会社関電工 勤務

富澤 雅子さん

2007年卒(東京都/東京都立柏江高等学校卒業)

受験当時私は、夢の実現に近い保育系の短大か、創価女子短大に進学するかずっと悩んでいました。

そんな私を変えたのは、短大オープンキャンパスで出会った、とても素敵な先輩です。入学試験の日を迎えるまで、ずっと励まし続けてくれたんです。“先輩を「姉」、後輩を「妹」として励ましあう「姉妹の絆」という伝統を知り、『ぜひ、この短大で学びたい!』と思いました。

学生時代の一番の思い出は当時ロサンゼルス近郊にあったアメリカ創価大学(SUA)への留学です。いろいろな国籍や人種の学生たちとふれあうことで、自分の意見をしっかり持つことの大切さを体で学びました。生の英語に触れ、帰国後に『もっと勉強した

い!』と思ったことも、大きな収穫ですね。

卒業間近になっても、四年制の大学に編入して英語の勉強をさらに続けられるか、ここでひと区切りつけて就職するか、進路を決めかねていました。そんなとき、背中をおしてくださったのが就職担当のスタッフの方です。『あなたに合った会社がある』と、関電工を紹介してくださいました。

今、会長秘書として働いていますが、短大で学んだあらゆることが活かしています。ささいなミスも許されないさまざまな業務をこなすには、人を思いやる心やコミュニケーション力は特に重要。学問と同時に、人としての教養を身につけられた2年間は私の宝物ですね。

大学院へとつながる“学び”の土台になった2年間でした。

英語教員に必要な教養を身につけた短大時代。

— 宇野さんのあゆみ —

創価大学時代に教員免許を取得。
創価大学大学院2年目に
教員採用試験に合格し、念願の教員となりました。

創価女子短大



短大時代のゼミ合宿

創価大学編入



大学院の卒業式にて

創価大学
大学院

現在



念願の英語教師として充実した日々

埼玉県立三郷高等学校 勤務

宇野 明美さん

2008年卒(埼玉県/埼玉県立山口北高等学校卒業)

高校生のころから英語の教員になりたいくて、四年制の大学に進学する予定でした。創価女子短大に合格はしたものの、第一志望の創価大学に落ちてしまっただけで進学先をどうしようか迷っていたとき、高校の先生から「短大を卒業してから、大学に編入すればいい」とアドバイスを受け、短大への進学を決意。振り返ってみれば、最高の決断だったと思いますね。

アドバイスの通り、短大から創大に編入して教員免許を取得。「この勢いで採用試験を」と思いましたが、まだ学び足りない気持ちも。ちょうどこの年、創価大学大学院に国際言語教育専攻が新設され、「教壇に立つなら、もっと道を究めよう!」と大学院への進学を決めました。

短大では実践的な英語を学び、創大では学問としての英語を学び、大学院では言語教授法の研究と、3つのステップを踏むことができました。

実はずっと「短大=レベルが低い」という偏見を持っていました。振り返ってみると、短大の2年間は、私のすべての土台であり、誇りでもあります。大学、大学院と進学しましたが、自分の中では「短大生として」という意識がいちばん強いんですね。特にこのキャンパスにはたくさんのチャンスがあります。みなさんも人生の土台となる2年間を過ごしてください。



先生方の“本気”が伝わる濃密な学生生活でした。

ひとつの形にはまらない、新しい生き方を学ぶ。



— 小林さんのあゆみ —

2年生のとき1年間休学し、
北フロリダ州立大学へ私費留学。
帰国後、短大に戻り、1年後輩と一緒に卒業しました。

創価女子短大

↓

私費留学

↓

創価女子短大

↓

現在

白鳥祭(文化祭)でゼミの仲間と

留学先のフロリダでクラスメイトと

現在に専任で働いて、
現在は売り場責任者として活躍中

株式会社ユニクロ 勤務
小林 加代子さん
2012年卒(神奈川県/神奈川県立麻生高等学校卒業)

私は今、ユニクロの中でも女性向けのアイテムだけを扱う“ユニクロ プランタン銀座店”で、売り場責任者として働いています。ゆくゆくは、語学を活かせるように海外の支店で働くのが私の目標です。

私が将来のキャリアを思い描けるようになったのは、創価女子短大の2年間とアメリカに留学した1年間のおかげ。

実は私、英語がすごく苦手で、入学したころのTOEICは200点しか取れませんでした。でも『英語を話せるようになれば、自分が変わる』と思い、一念発起。短大の先生方のご協力もあって、留学前には695点まで上がりました。

留学先を選んだのは、日本人のいない北フロリダ

州立大学です。外国人ばかりのキャンパスで、授業に追いつくために放課後はもちろん、夏休みも返上して毎日、図書館へ。

帰国後、当時の短大で、留学している間ずっと英語漬けで辛かったと話したとき、『辛かった分だけ成長したということ。私はその成長がうれしい』と、おっしゃってくださったんです。私の成長を喜んでくださる方がいることを知り、努力を重ねることが楽しくなりました。

学長をはじめ教職員のみなさんは、“学生のひとり”ではなく、“個人”として接してくれました。私にとって何がベストなのかを一緒に考えてくれたからこそ、今の自分があると感謝しています。

学長あいさつ

本学は1985年に、創立者池田大作先生によって設立され、建学の指針に基づき、現代ビジネス学科と英語コミュニケーション学科を設置しています。

本学では実践的な専門教育を通して、地球的な視野を持ち、異なる文化・社会・人々の中で積極的に行動し、人々の幸福と世界の平和に貢献する人に成長しようという強い意志と意欲ある女性の育成に取り組んでいます。

予測の難しい現代の社会にあって、これからはより深い教養を持った聡明な女性のリーダーの活躍が求められています。女性こそが、未来における理想社会の建設者として、人間の尊厳、生命の尊厳を次代に受け継いでいかなければなりません。一方で、女性の生涯には多様なステージがあります。常に選択と決断を迫られることが多いことかと思ひます。こうした時には、他者への思いやりを持ち、自らの意思や考えを周囲に伝える発信力、また諸処の状況、環境の中で、人々との良好な関わりを作り上げていく調整力が大切になりましよう。本学の2



学長
石川 恵子

現代ビジネス学科

現代ビジネス学科で学べること

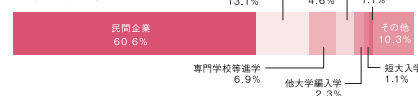
- グローバルなビジネスセンス
- ビジネス実務
- ビジネスコンピューティング

実践されているビジネスの実務を主として学びます。営業・販売・事務・金融・会計・広告・企画・ITなどに関する仕事に有益な内容をホットな題材により学習します。資格でいえば、ビジネス文書、秘書、簿記、ファイナンシャル・プランニング、マイクロソフト オフィス スペシャリスト(MOS)、ITパスポート、TOEICなどの各種検定の取得を視野に入れた勉強も可能です。グローバル・ビジネスの第一線で活躍を目指して、実践力と思考力を習得します。日本語はもとより英語によるコミュニケーション力を養成する授業科目も配置しています。



進路内訳

2013年9月卒業生及び
2014年3月卒業生実績



英語コミュニケーション学科

英語コミュニケーション学科で学べること

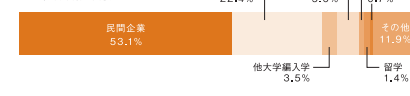
- 多様な文化を理解する力
- 英語を運用する力
- TOEICスコアアップ

社会で必須である英語の徹底した準備ができます。TOEICのスコアアップのためのトレーニングとカウンセリングをきめ細かく行い、全員が確かな実力アップを実感できます。授業では、英語を母語とする教員の指導のもと、きめ細やかな少人数教育で英語コミュニケーション力を磨き、英語で自分を発信できる力を養います。英語で学ぶ授業も用意し、グローバル・コミュニケーション、ビジネス、教育、科学、アメリカやヨーロッパの地域研究などのトピックを英語で学び、新聞やテレビの国際ニュースをより身近に理解し、地球市民のセンスを磨き、実社会で使える英語力を身につけます。



進路内訳

2013年9月卒業生及び
2014年3月卒業生実績



キャリアサポート

充実したサポート体制で、
学生の就職活動を支援しています。



キャリアアカウンセリング



少人数でのセミナー



OG懇談会 通称：キャベリバ